

自己主権型アイデンティティの時代へ

デジタルIDウォレットソリューション

自己主権型分散IDおよび認証情報管理ソリューション

BizIDWallet™ • KayTrust®

分散型IDとデジタル証明書で実現する「自己主権型アイデンティティ」

「BizIDWallet」は、マイナンバーカードの活用で、企業や行政が所有する個人の情報を、デジタル証明書としてユーザー自身で管理するための仕組みを実現する、デジタルIDウォレットソリューションです。その仕組みは分散型ID（DID※1）と検証可能なデジタル証明書（VC※2）で実現しており、技術上改ざんが困難なため、真正性を担保します。

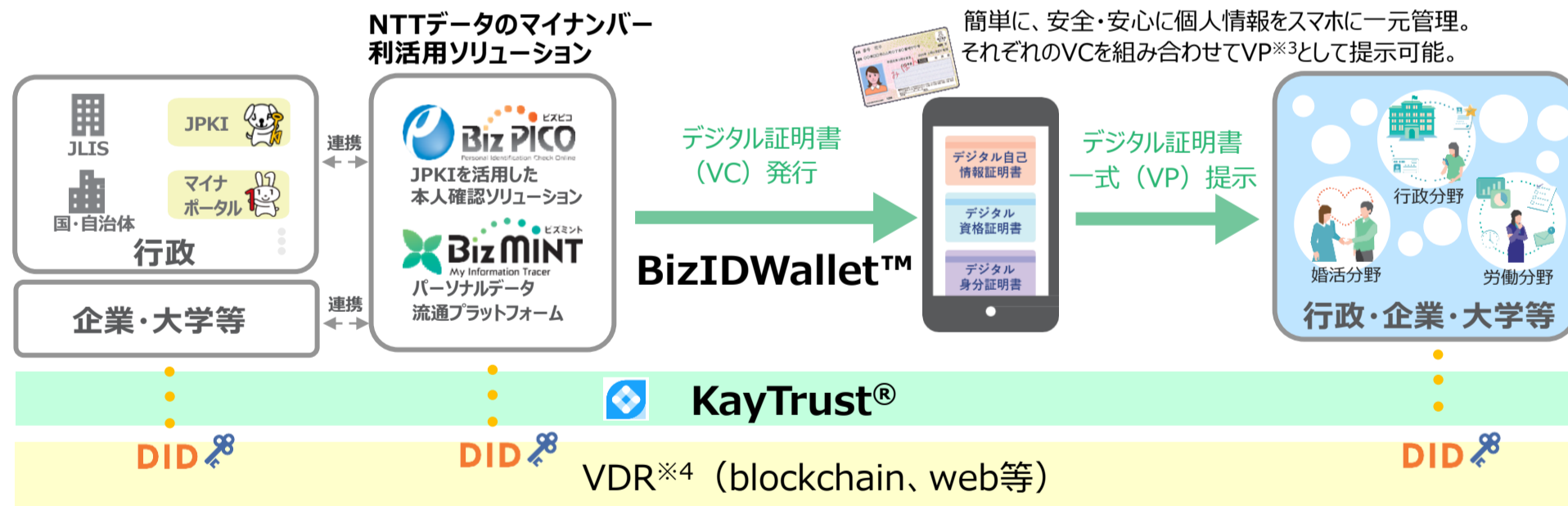
※1 DID : Decentralized Identifiers、※2 VC : Verifiable Credentials

欧州デジタルIDウォレットに採用されているDID/VC技術を適用

欧州で利用実績がある「KayTrust」で提供する分散型ID（DID）プラットフォームを活用。欧州でITサービスを提供するNTT DATA EMEAとの連携により、最先端の欧州技術トレンドを取り入れ、プライバシー保護と国際標準に準拠したサービスをご提供します。

実績のあるNTTデータのマイナンバー利活用ソリューションを活用

eKYCやマイナポータルとの連携で実績のあるNTTデータのマイナンバー利活用ソリューション（BizPICO®、BizMINT®）の活用により、強固で確実な本人確認と、行政や企業、大学等が所有する信頼性の高い情報を利活用したサービスが構築できます。



様々な分野での活用を通じて、社会課題の解決をサポート

転職・リスキリング

職務経歴やスキルをVCとして可視化することで、学び、評価、雇用機会をシームレスにつなぐエコシステムを形成します。そして、リスキリングしやすい社会を実現し、労働市場の活性化に貢献します。

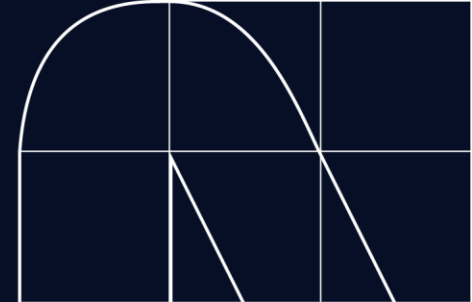
婚活

行政が発行する独身証明書や収入証明書をVCとして活用可能にすることで、簡単に、そして安心して婚活に踏み出せる仕組みを実現します。これにより、人口減少等の社会課題解決に貢献します。

自治体DX

証明書やクーポン券等を、すべてスマートフォンひとつに保管・活用できるようにすることで、住民サービスの利便性向上と、自治体の業務効率化に貢献します。

「BizIDWallet」は、お客様と共に社会課題の解決に挑戦していきます。
適用ユースケースのご相談をお待ちしております。



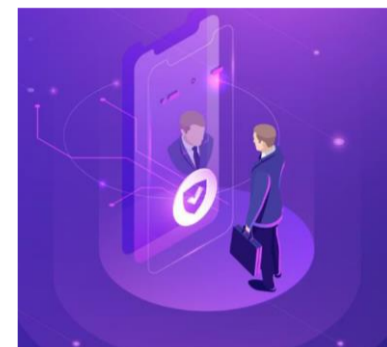
自己主権型分散IDおよび認証情報管理ソリューション 「KayTrust®」

デジタル ID と認証情報の管理

KayTrust®（カイトラスト®）は顧客の分散型ID・認証情報を安全かつ信頼性の高い方法で管理を可能とするソリューションです

(URL) 英語版 <https://kaytrust.id/>

日本語版 <https://8knot.nttdata.com/solution/kaytrust>



個人情報の選択的な開示や、ポータビリティを実現！

従来の中央集権のID証明に対して、管理主体が介在せずに自分自身でデジタルアイデンティティを保有

情報の開示先・内容を自分で選択でき、
意図しない情報利用も無し！

発行元組織が解散しても
長期間の証明情報の検証が可能！ ※

※証明対象の種類や検証の方法による

自己主権型データ管理



DID (Decentralized Identifier)

- ✓ IDの管理主体が存在しない、非中央集権的なIDのこと
- ✓ 分散台帳 (Blockchain等) を活用したDIDの記録や共有が多い

当社事例

リマ商工会議所

リマ商工会議所は15,000の企業、個人による非営利団体



課題

- ✓ 輸出取引向けに法的効力のある紙による登録証明書※の“改ざん”問題
- ✓ 証明書の有効性検証に係る事務処理に時間を要する

登録証明書のデジタル化

効果

- ✓ 企業情報・財務情報のデジタル化による信頼性向上
- ✓ 発行、問合せ対応業務の効率化 (50%最適化)

※企業や個人が借入れや負債があるかどうか等、企業や個人の信用力・財務状況が確認できる文書

ユースケース開拓、ビジネスプラン検討をご一緒に共創出来るパートナーを幅広く募集しています！

問い合わせ先

株式会社NTTデータ 金融イノベーション本部 グローバルカスタマーサクセス室 ビジネス創発担当 橋本、村上、湖山、原田、羽田
E-mail: fih-cs-mi@hml.nttdata.co.jp